

あだち区のNPO情報紙

A-Partners

おかげさまで創刊

第20号

知る 伝える つながる

カラフルでいこう



カラフルキッズの玉ねぎ染めのTシャツ

特集1 NPO法人足立インターナショナルアカデミー (AIA)

言葉をおしえて、心を通わす 外国ルーツでも生まれ故郷は日本

特集2 発達障がい児 余暇活動クラブ「カラフルキッズ」

潮干狩りに、草木染め。工場見学は手作りのTシャツでキメていく!

生まれたて NPO **パパtoo (パパートゥー)**

地域でパパ友つくろう! 家族同士のつながりつくろう!

皆さまのご寄附・ご支援が
地域課題解決の取組みにつながっています。

区内NPO団体の活動に、ご支援を頂いている方のメッセージを紹介します。

寄附でのご支援



思いが
生かされる活動に

株式会社日本典礼
代表取締役会長 宮地 正治さん

年齢を重ね振り返れば、さまざまなことが起きましたが、経営者としてひとつの人生の目的に到達いたしました。これからは、人のため、社会のために尽くしたいという思いが強くなり、寄附をさせていただきます。

少しでも区民のお役にたてれば嬉しいです。こうした支援の輪が広がればと願っています。

食材のご寄贈



自分にできる
ことから

有限会社浅野商店
代表取締役 浅野 一哉さん

区内の学校給食の卸売業という仕事柄、日本を担う子どもたちが食べ物で苦労しないようにという気持ちで食材の寄贈をしています。きっかけはテレビで子ども食堂の特集を見たとき。以前から、自分にできることは何かと考えていましたが、区内で子ども食堂などの活動をしている団体があると聞き、食材を提供することなら自分にもできると思い、始めています。

区外の方からも

区外在住 大野さん

区内の朗読ボランティアから、いつもCDの貸出を受けています。足立区のボランティア活動に役立てて頂きたいと思い寄附しました。

食材提供して頂いている企業・団体をご紹介します!

企業・団体	寄贈食材	企業・団体	寄贈食材
阿久津プロイラー株式会社	鶏肉	津軽みらい農業協同組合	米
NPO法人 セカンドハーベストジャパン	食料品(随時相談)	カルビー株式会社	シリアル
有限会社 浅野商店	食料品	丸勤食販企業組合	野菜
株式会社 享屋		有限会社 馬場青果	野菜等
NPO法人 あだち菜うどん学会	あだち菜うどん	農家、個人	果物、米、ほか
株式会社 農友	米		ご支援いただき、誠にありがとうございます。

A-Partnersの設置場所

■主な設置場所

足立区内の図書館、住区センター、地域学習センター、生涯学習センターなどの各種行政施設の他、公社ニュースときめき編集室にも設置しています。

■設置協力店

- あおい整骨院 (梅田2丁目)
- アリオ西新井 (西新井1丁目)
- アロマサロン Regalo (千住仲町)
- イトーヨーカドー竹の塚店 (竹の塚5丁目)
- いとう商店 (関原2丁目)
- 英語教室 Cie Club (島根3丁目)
- エスキモーカフェ (栗原1丁目)
- カープス 梅島駅前 (梅田8丁目)
- 家庭料理の店 夢 (西綾瀬2丁目)
- Cafe Soeur (西新井米町3丁目)
- 株式会社カメラのタカギ (竹の塚1丁目)
- カラオケルーム花絵 (千住旭町)
- 喫茶マロニエ (西綾瀬2丁目)
- 珈琲はんなり (西新井1丁目)
- コフコド・あおい (青井3丁目)
- ザ・プライス西新井店 (興野1丁目)
- ザ・プライス保木間店 (保木間1丁目)
- サミット五反野店 (中央本町2丁目)
- 上海亭 (足立4丁目)
- 神明 あおい整骨院 (神明1丁目)
- たじま整骨院 (西新井1丁目)
- 中華料理 一品居 (梅島3丁目)
- できる食堂Pued Bar (千住旭町)
- ドラゴンゲート (千住2丁目)
- ピークンガーデン コミュニティスペース (谷中2丁目)
- ふれあい通り整骨院 (西綾瀬3丁目)
- ヘアサロン チェリーブラスム (千住1丁目)
- ヘアサロン・チャタニ (東和2丁目)
- まごころ居酒屋 Tampopo (千住東1丁目)
- Midnight Cafe BOGEY (千住4丁目)
- 優食ダイニング シバング (西新井本町5丁目)
- 楽らく整骨院 (六月2丁目)
- 理容 ヤマザキ (西新井本町5丁目)
- 和だいにんぐ ぶ〜の (中央本町2丁目)

■配布場所を募集しています! A-Partnersを店舗や施設に置いてみませんか? 本紙・送料とも無料にてお送りいたします。詳しくは、足立区NPO活動支援センター (電話03-3840-2331) までお問い合わせください。

A-Partnersは区民が発信している情報紙です。感想をお寄せください♡ 区民レポーターも募集中です

編集部: 篠崎 廣志、白男川 和典、関 房江、秋本 とし子、増元 忍、染谷 江里山、岸 真里、笠井 恵子、工藤 理佳子、藤井 紗織、影澤 祐子、中川 泉、枝光 弘夫



〒123-0851 足立区梅田7-13-1 (梅田図書館1階)
足立区NPO活動支援センター
Tel: 03-3840-2331 Eメール: sc@adachi-npo.jp

言葉をおしえて、心を通わす 外国ルーツでも生まれ故郷は日本

日 本語がよく理解できず、大事な書類を捨ててしまった母親。進学したけれど言葉の壁にぶつかると子どもたち。日本に来て働く外国人の中には、外から見えにくい苦勞を抱えている人たちも多いのだという。足立インターナショナルアカデミーは、ボランティアの協力で日本語授業や宿題の手伝い、そして生活相談まで、人間同士の交流の場だ。



マンツーマンでボランティアと仲良しに



田植え体験で日本文化にも馴染もう

梅田の一軒家を訪ねたこの日、1対1で向き合う外国人とボランティアが3組、色黒でお茶目な女の子に出身を尋ねると、「日本よ」との答えにこちらがややびつり。聞けば母親はカメルーン出身だが、本人は日本で生まれて日本語も流暢。とはいえ日本の習慣など学校で聞きにくい事もある。でもここでは何でも質問できる。



玄関前に集合! 通うのはふつうの一軒家

隣の部屋では、フィリピン出身のはつらつとした笑顔の女性が日本語能力試験2級を目指して勉強中。介護士の資格を活かせる仕事を見つけ、履歴書作成にも取り組んでいた。別の部屋では小学生の女の子が英語を勉強中。日本で生まれ育ったが、母親の故郷フィリピンにいる祖父母を訪ねて行った際に英語で話したいという。塾長に就任して10年の中村友太郎氏は、「様々な事情を抱えた人たちをなるべく広く受け入れてきた」とその思いを語ってくれた。「まずは人間として付き合いを



塾長: 中村友太郎さん

していくことが大事。その中で彼らに様々な事情があることも段々とわかってくるもの」と言葉が胸に響いた。ルーツが12か国に及び大人20人、子ども15人の学習者に対し、彼らを支援するボランティアは社会人を中心に40名。多くの人とその活動に共感しているのだと感じた。

(中川泉・増元忍)

■団体情報
NPO法人 足立インターナショナルアカデミー(AIA)
設立: 2008年7月
理事長: 萱場 基(かやば もとい) 塾長: 中村 友太郎
活動目的: 足立区周辺に数多く住む外国にルーツを持つ子どもたちや外国人労働者の多くが、学校でも仕事でも困難な生活を強いられている。彼らの教育ニーズや大人の日本語学習の要望に応えつつ、お互いの人間関係を通して、学習者とボランティアがともに成長していくことを目指している。
住所: 足立区梅田5-11-17
Tel: 03-5888-5206 Fax: 03-5888-5216
E-mail: aiaumeda@yahoo.co.jp HP: http://www.aia-migrantschool.org/

美 しい指で床心に描くA君。玉落としゲームに熱中するB子さん。よそのママの膝に座って甘えるC子さん。聞けば感覚統合不全といつて



置の感触が苦手な直に座れないのだそう。今日はみんなで草木染。タマネギ染めのTシャツをみごとに完成し、畳の集会所へ移って遊ぶ子どもたちのひとコマだ。

な経験を積む。どんどん成長する。これがカラフルキッズが活動7年目を迎えられた大きな要因ではないかと思っ



「一口に発達障がいといつても様々。コミュニケーションが苦手な子、計算や書字が苦手な子、落ち着きのない子、怒りのコントロールが苦手な子、10人いたら10通りの違いがある障がいだ。学校は特別支援学級に通う子が多いが、普通学級や特別支援学校に通う子もいる。そして放課後はデイサービスに通う。」

はまだ充実しておらず、家で一人ゲームばかりする娘さんを見ていて何とか友だちを作りたい、そして久慈さんご自身の仲間も作りたい、と痛切に感じていた。

「悩んでる暇なんかありません。今日2日をしっかりとやっつて、とにかく毎日スモールステップです」とどこまでも前向きな久慈さん。カラフルキッズを始めてから

「一人でやる暇なんかありません。今日2日をしっかりとやっつて、とにかく毎日スモールステップです」とどこまでも前向きな久慈さん。カラフルキッズを始めてから

「一人でやる暇なんかありません。今日2日をしっかりとやっつて、とにかく毎日スモールステップです」とどこまでも前向きな久慈さん。カラフルキッズを始めてから

「一人でやる暇なんかありません。今日2日をしっかりとやっつて、とにかく毎日スモールステップです」とどこまでも前向きな久慈さん。カラフルキッズを始めてから



潮干狩りに、草木染め。 工場見学は手作りのTシャツでキメていく!

発達障がい児 余暇活動クラブ「カラフルキッズ」



代表: 久慈弓子さん

4月は潮干狩りに行ってどろんこになった。8月は野田の醤油工場見学に行く予定。今日作ったTシャツを着て、みんなでキメていくという。もちろん保護者だけの飲み会もある。保護者が参ってしまつてはどうしようもない。これからもNPOや療育の場等と横の連絡を取り合いながら、発達障がいの子とその保護者たちが孤立しないよう、久慈さんはエンジン全開で前進する。

(笠井恵子・影澤祐子)

■団体情報
発達障がい児 余暇活動クラブ「カラフルキッズ」
設立: 2010年11月
代表: 久慈弓子
活動目的: カラフルキッズは発達障がいを持つ小学生以上の子どものとその家族を対象とし、親子でほっと出来る居場所作り、友達作り、子育ての情報交換を目的としています。野外活動も行い、子どもたちの様々な経験も増やしています。
住所: 足立区南花畑4-28-6
Tel: 090-8462-5212 E-mail: colorful_kis@yahoo.co.jp
Blog: https://blogs.yahoo.co.jp/colorful_kiz

地域で。パパ友つくろう! 家族同士のつながりつくろう!



円陣を組んで気合いを入れていく。パパ主体の団体がまたひとつ誕生した。主催するイベント「Papatooフラッグづくり&撮影会」に荒川土手広場を訪れた。お揃いのロゴ入りTシャツを着て、絵の具を使い手形をペタペタしながらみんなでフラッグづくり。傍らではスイカ割りやカニ釣り、そして少々短めの流しそうめん。すでに30人を超える子どもたちが箸を片手にパパたちを取り囲む。円陣はどうやらこの連携プレーの確認らしい。大量の水を受ける桶を慌てて探したり、そうめん流し装置が崩れたり。でもそんなことはお構いなし。

失敗したら次の一手をすぐ考える。一所懸命なパパたちにみんなが笑顔だ。見守るママたち。参加できなくても協力してくれるパパや物品協賛企業もいて心強い。「ママと子どもはいつも一緒。パパも一緒にパパtooの由来」と満面の笑みで語るPapatoo代表の伴政道さん。Papatoo流とは地域のパパとしておおらかに子どもたちを育むことのようなのだ。今後の活動が楽しみだ。

(工藤理佳子・藤井沙織)



仲間が制作したロゴ入りフラッグ。ロゴはパパが青、ママがピンク、子どもが黄色で手を取り合っているイメージ。



代表: 伴 政道さん

■団体情報
Papatoo (パパトゥー) 設立: 2017年4月 代表: 伴 政道
活動目的: ママと比べて地域に関わる機会が少ないパパがママと一緒に、子どもたちの豊かな成長の為に家族同士が繋がり、様々な交流イベントを通じて、地域で子育てをするきっかけ作り、ネットワーク作りを目的とする。
住所: 足立区関原1-5-8 Tel: 090-4423-7241
E-mail: season_0707@yahoo.co.jp HP: https://www.facebook.com/papatoo0401/
メンバー協賛募集 パパじゃない方も、これからパパになる方も、地域のパパになりたい方を募集中。イベント開催時の物品協賛企業様も随時募集中。